



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月12日

上場会社名 株式会社イボキン 上場取引所 東
 コード番号 5699 URL <https://www.ibokin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 克実
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 山崎 喜博 TEL 0791 (72) 5088
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	6,082	57.6	636	197.2	656	124.3	420	98.4
2020年12月期第3四半期	3,860	△14.2	214	△14.7	292	8.8	212	18.6

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 546百万円 (276.5%) 2020年12月期第3四半期 145百万円 (△19.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	248.15	—
2020年12月期第3四半期	125.03	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	5,666	3,493	61.7
2020年12月期	5,172	2,998	58.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 3,493百万円 2020年12月期 2,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年12月期	—	0.00	—		
2021年12月期（予想）				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,475	55.4	705	115.3	710	73.7	464	62.2	274.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期3Q	1,713,600株	2020年12月期	1,713,600株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	18,314株	2020年12月期	18,233株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期3Q	1,695,349株	2020年12月期3Q	1,695,880株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算説明資料については、当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの感染拡大と収束を繰り返しつつも、ワクチン接種が進捗しつつあることから、一部業種を除き持ち直しの動きが見られました。他方海外では、経済活動の急速な回復による原油価格の高騰や半導体の供給不足、電力不足や過剰債務等による中国経済の失速、米国の量的緩和策の終了等、先行きの不安定感は依然残っております。そのため、企業の設備投資の回復ペースは緩やかとなっております。また、鉄スクラップ価格等の資源価格は記録的な高水準を維持しており、今後の資源価格の予測は一層困難な状況となっております。

このような経済情勢の下、当社グループは、従前の水準まで営業活動を再開させるため、解体事業を核とした工事現場から発生するスクラップの買取り、産業廃棄物収集運搬及び中間処理までを一貫して完結する「ワンストップ・サービス」を強みとした営業展開を強化させるとともに、業務の効率化を中心とした費用削減の取り組みを進めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は6,082,888千円(前年同期比57.6%増)、営業利益は636,620千円(同197.2%増)、経常利益は656,272千円(同124.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は420,712千円(同98.4%増)となりました。

各セグメント別の状況は下記のとおりです。

<解体事業>

解体工事の需要は堅調に推移し、大型案件12件を含め完工件数は150件となりました。完工件数は微減となりましたが、大型案件が前年同期の5件から140%増加しました。

これらの結果、売上高は1,414,442千円(前年同期比52.9%増)、営業利益は295,644千円(同58.1%増)となりました。また、受注残高につきましては681,621千円と順調に推移しております。

<環境事業>

廃棄物処理受託の取扱量は18,582トン、再生資源販売の取扱量は11,037トンと堅調に推移しました。前年同四半期においては資源価格が低水準で推移していたため、再生資源販売が伸び悩みましたが、当第3四半期連結累計期間においては資源価格が高水準で推移したことで再生資源販売が伸長しました。

これらの結果、売上高は1,346,582千円(前年同期比30.2%増)、営業利益は165,701千円(前年同期は3,931千円)となりました。

<金属事業>

スクラップの取扱高は45,688トンと堅調に推移しました。前第3四半期連結累計期間においては、鉄スクラップ等の資源価格が一時急落したことで売買差益が減少しましたが、当第3四半期連結累計期間においては資源価格が高水準で推移し、また一時急騰したことで売買差益を確保することができました。

これらの結果、売上高は3,321,863千円(前年同期比74.8%増)、営業利益は175,274千円(同654.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は5,666,145千円となり、前連結会計年度末に比べて493,868千円増加しました。流動資産は、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べて433,605千円増加の3,158,482千円となりました。固定資産は、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べて60,262千円増加の2,507,663千円となりました。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は2,172,220千円となり、前連結会計年度末に比べて1,640千円減少しました。流動負債は、未払法人税等の増加等により、前連結会計年度末に比べて83,000千円増加の1,608,425千円となりました。固定負債は、長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べて84,640千円減少の563,794千円となりました。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べて495,509千円増加し、3,493,924千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の連結業績予想につきましては、2021年8月11日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,528,025	2,072,907
受取手形及び売掛金	607,585	553,550
完成工事未収入金	47,504	35,650
商品及び製品	3,819	2,896
仕掛品	5,353	7,835
原材料及び貯蔵品	98,571	104,665
未成工事支出金	384,394	336,967
その他	49,682	44,067
貸倒引当金	△60	△58
流動資産合計	2,724,876	3,158,482
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	292,323	282,069
機械装置及び運搬具 (純額)	565,596	508,016
最終処分場 (純額)	71,022	70,838
土地	856,650	856,650
リース資産 (純額)	173,005	154,938
建設仮勘定	17,019	9,188
その他	28,817	24,691
有形固定資産合計	2,004,435	1,906,392
無形固定資産		
のれん	3,035	1,214
その他	25,422	40,221
無形固定資産合計	28,458	41,435
投資その他の資産		
投資有価証券	193,532	375,869
保険積立金	117,960	122,026
繰延税金資産	60,240	18,787
その他	42,772	43,151
投資その他の資産合計	414,507	559,834
固定資産合計	2,447,400	2,507,663
資産合計	5,172,277	5,666,145

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	269,381	299,979
工事未払金	129,369	135,988
短期借入金	200,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	153,159	241,804
リース債務	37,328	34,566
未払金	71,958	56,239
未払法人税等	64,172	172,805
未成工事受入金	340,514	206,740
賞与引当金	43,825	52,863
受注損失引当金	59,430	78,978
その他	156,285	228,458
流動負債合計	1,525,425	1,608,425
固定負債		
長期借入金	232,161	123,207
リース債務	126,867	119,410
役員退職慰労引当金	243,937	263,626
退職給付に係る負債	15,963	14,059
繰延税金負債	—	13,985
資産除去債務	29,505	29,505
固定負債合計	648,435	563,794
負債合計	2,173,861	2,172,220
純資産の部		
株主資本		
資本金	130,598	130,598
資本剰余金	945,418	945,418
利益剰余金	2,023,256	2,393,108
自己株式	△50,597	△50,891
株主資本合計	3,048,675	3,418,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△50,259	75,692
その他の包括利益累計額合計	△50,259	75,692
純資産合計	2,998,415	3,493,924
負債純資産合計	5,172,277	5,666,145

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	3,860,051	6,082,888
売上原価	3,040,554	4,842,410
売上総利益	819,497	1,240,478
販売費及び一般管理費	605,279	603,857
営業利益	214,217	636,620
営業外収益		
受取利息	58	51
受取配当金	7,620	7,508
受取手数料	3,145	3,385
保険解約返戻金	57,576	—
助成金収入	—	10,088
その他	12,793	5,347
営業外収益合計	81,194	26,380
営業外費用		
支払利息	2,083	5,602
その他	755	1,126
営業外費用合計	2,838	6,729
経常利益	292,572	656,272
特別利益		
固定資産売却益	9,502	243
受取保険金	40,000	—
特別利益合計	49,502	243
特別損失		
固定資産売却損	6,274	—
固定資産除却損	339	12,477
役員弔慰金	9,000	—
特別損失合計	15,613	12,477
税金等調整前四半期純利益	326,461	644,038
法人税等	114,410	223,325
四半期純利益	212,050	420,712
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	212,050	420,712

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	212,050	420,712
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66,573	125,952
その他の包括利益合計	△66,573	125,952
四半期包括利益	145,477	546,664
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	145,477	546,664
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	解体事業	環境事業	金属事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	924,893	1,034,327	1,900,831	3,860,051	-	3,860,051
セグメント間の内部売上高又は振替高	69,386	122,515	15,309	207,211	△207,211	-
計	994,280	1,156,842	1,916,141	4,067,263	△207,211	3,860,051
セグメント利益	187,048	3,931	23,237	214,217	-	214,217

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	解体事業	環境事業	金属事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,414,442	1,346,582	3,321,863	6,082,888	-	6,082,888
セグメント間の内部売上高又は振替高	94,066	231,247	23,325	348,640	△348,640	-
計	1,508,509	1,577,830	3,345,189	6,431,529	△348,640	6,082,888
セグメント利益	295,644	165,701	175,274	636,620	-	636,620

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。